

“小さなこと”に耳を傾けたか

熊本日日新聞社論説主幹の高峰武さんの講演会です。水俣病や昨年発生した、熊本地震の取材の様子、取材を通じて感じていることなどについてお話しします。

高峰 武(熊本日日新聞社論説主幹)

日時：5月14日(日) 13:30～15:30

場所：塩尻市市民交流センター(えんぱーく) 3階 多目的ホール

定員：60名(先着順)

参加費：無料

申し込み開始：4月9日(日)

お電話または図書館本館(えんぱーく)
総合カウンターでお申し込みください。

電話番号：0263-53-3365(水曜休館)

講演会当日、高峰さんの著書の販売とサイン会があります。

高峰武(たかみね たけし)

1952年生まれ。熊本日日新聞社論説主幹。水俣病や再審免田事件などを取材。主な編著に『熊本地震2016の記憶』(弦書房)、『水俣病を知っていますか』(岩波ブックレット)、『検証ハンセン病史』(河出書房新社)、『新版 検証・免田事件』(現代人文社)、『水俣病小史 増補第3版』(熊本日日新聞社)など。

岩波ブックレット No. 948
水俣病を
知っていますか

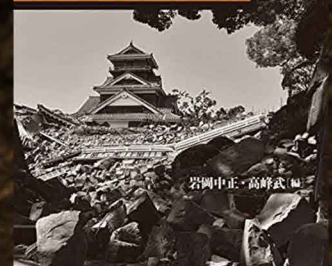
高峰 武

公式確認から60年——
なぜ今も続いているのか?
人物とともにたどる事件の軌跡

岩波ブックレット

定価(本体380円+税)

熊本地震2016の記憶



「人間は捨てたものではない」
——未来の人間のあらまほしき姿が、惨事の中から立ち現れた。
これから必読となる尊厳の記録で、この姿が誰人だり、誰え失せ
たりするかどうかは、私たち自身にかかっている……渡辺京二
前巻と本巻=2度の震度7
4000回を超える余震

主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
企画 長田 洋一(編集者・元河出書房新社『文藝』編集長)
顧問 永井 伸和・山野 浩一・常世田 良
後援 塩尻書店組合・長野県出版協会・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ(株)・テレビ松本ケーブルビジョン・a b n長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・日本ハイコム(株)